

「若手社員の採用・定着・育成のためのワークショップ」

参加による学生への効果について

中畑 裕之

高田短期大学キャリア育成学科

1. 若手社員の採用・定着・育成のためのワークショップ参加による学生への効果について

オフィスワークコース1年生の社会体験学習・実習の授業において、「学生と社会人の違い」をテーマにレポートを課している。その記述からは、企業で働くこと、社会に出ることに、企業や社会の実際を知らないことからくる過剰な不安感を持っている学生が少なからずある事が示唆されている。就職活動には緊張感を持って取り組む必要があるが、過剰な不安感を持っていると就職活動に踏み出すことができなかつたり、就職活動で実力を発揮できなかつたりする懸念がある。

このため、就職活動とは別の場で、学生と企業の方が就職・採用活動や人材育成、働くことなどにつきフラットに情報交換し話し合える場があれば、この不安が緩和できるのではと考える。昨年9月5日（水）に開催した「若手社員の採用・定着・育成のためのワークショップ」（以下ワークショップ、概要は事業報告に掲載、pp.77-78）は、若者の育成・定着、また、採用・就職にあたってのミスマッチを抑制するために、企業、学生がどう行動すべきか企業の方と学生がグループディスカッションを行うもので、学生と企業の方たちがフラットに情報交換し話し合える場であった。

このため、ワークショップに参加することで学生の意識にどのような変化（効果）があったかをアンケートにより調査し、その効果を測定しようと考えた。

ワークショップへの参加学生は2年生4人、1年生6人で、サンプル数は少ないものの特徴は現れており、有意義なものであったと考える。

2. 学生の意識の変化について

調査対象は参加学生10人、内訳は1年生6人、2年生4人で、全員からアンケートを回収した。

2-1. 就職活動に対するイメージの変化

全体では、「変化があった」が6、「少し変化があった」が3、「変化はなかった」が1となっている。学年別でみると、1年生では、「変化があった」が5、「少し変化があった」が1、「変化はなかった」が0。2年生では、「変化があった」が1、「少し変化があった」が2、「変化はなかった」が1、となった。

全体としてもワークショップへの参加は意識に変化を与えたと考えるが、特に1年生では6人中5人が意識に変化があったと回答し、もう1人も少し変化があったと回答しており、全員が意識の

変化を認識している（図1）。

また、変化した場合の変化の内容として以下のような記述があり、就職活動や企業に対する不安を和らげる効果があったことが示されている。

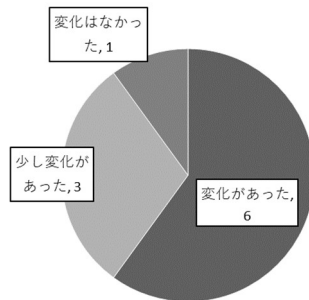
1年生

- ・思っていた以上に企業の方が新入社員のことをプラスに考えていることが分かって安心しました
- ・企業側の人達も就活に前向きに考えてくれていると思えた
- ・もっとブラック企業だと思っていたが、割とどこもホワイトでした
- ・たくさん不安はあったけれど、早くから就職活動について考えようと思った

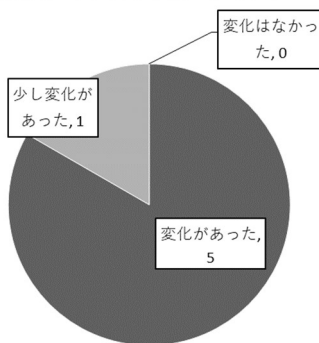
2年生

- ・企業側もたくさん考えていることがあるのだと思った
- ・企業の方が優しく接して下さったので話しやすかった。就職活動をする前に話が出来たらよかった
- ・授業でやっていることが、必ずしも企業に適用されるものではないということを知れた

問1 就職活動に対するイメージに
変化はありましたか(全体)



問1 就職活動に対するイメージに
変化はありましたか（1年生）



問1 就職活動に対するイメージに
変化はありましたか（2年生）

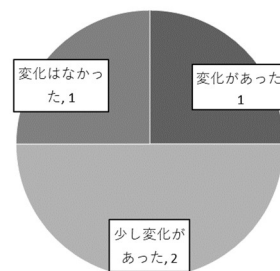


図1 就職活動に対するイメージの変化の有無

2-2. 就職後（働くこと）に対するイメージに変化はありましたか

全体では、「変化があった」が4、「少し変化があった」が1、「変化はなかった」が5となっている。学年別でみると、1年生では、「変化があった」が3、「少し変化があった」が0、「変化はなかった」が3。2年生では、「変化があった」が1、「少し変化があった」が1、「変化はなかった」が2、となった。

また、変化した場合の変化の内容として以下のような記述があり、「就職後（働くこと）」に対する不安を和らげる効果も一定あったものとする。

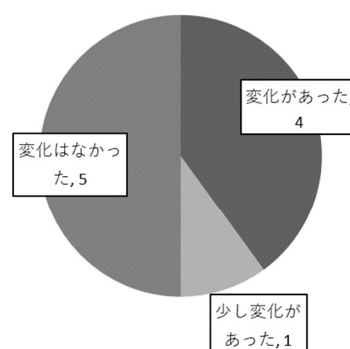
1年生

- ・楽しく良い雰囲気の中で働くことができると思いました
- ・入社後の研修内容が充実していることを聞いて安心した
- ・人間関係や仕事に対する不安があったけれど、自分が思うようなイメージとは実際違ったこと

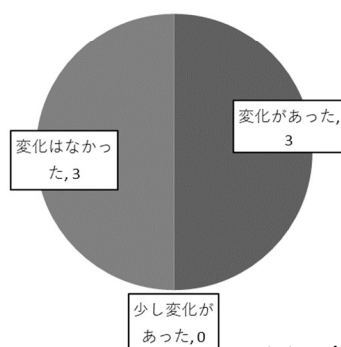
2年生

- ・入社後の対応もしっかりと考えているのだと思った
- ・会社によって業務内容も違うので、自分が働くところのイメージにはつながり難いと思った

問2 就職後（働くこと）に対するイメージ
に変化はありましたか（全体）



問2 就職後（働くこと）に対するイメージ
に変化はありましたか（1年生）



問2 就職後（働くこと）に対するイメージ
に変化はありましたか（2年生）

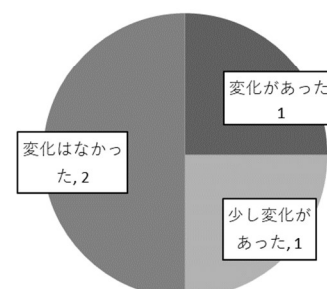


図2 就職後（働くこと）に対するイメージの変化の有無

2-3. 企業に対するイメージは変わりましたか

全体では、「変化があった」が6、「少し変化があったが」3、「変化はなかった」が1となっている。学年別でみると、1年生では、「変化があった」が5、「少し変化があった」が1、「変化はなかった」が0。2年生では、「変化があった」が1、「少し変化があった」が2、「変化はなかった」が1、となった。

全体としてもワークショップへの参加は意識に変化を与えと言えらるが、特に1年生では6人中5人が意識に変化があったと回答し、もう一人も少し変化があったと回答しており、全員が意識の変化を認識している（図3）。

また、記述をみると、企業やそこに働く人に抱いていた厳しいイメージがほぐれ、安心感や信頼感を持てるようになったことが伺える。

1年生

- ・仕事が楽しそうだと感じました
- ・真面目な人ばかりだと思っていたけれど、ユニークな人もたくさんいて、話しやすかった
- ・私たちが心配しているところも、企業側はちゃんと考えてくれているのだなと思いました
- ・思ったより私たちの話を聞きたいと言われたこと（重視してくれた）
- ・企業側の私たちが採用するかどうかの視点のことなどを知ることが出来た

2年生

- ・優しく考えのしっかりした人がたくさんいる

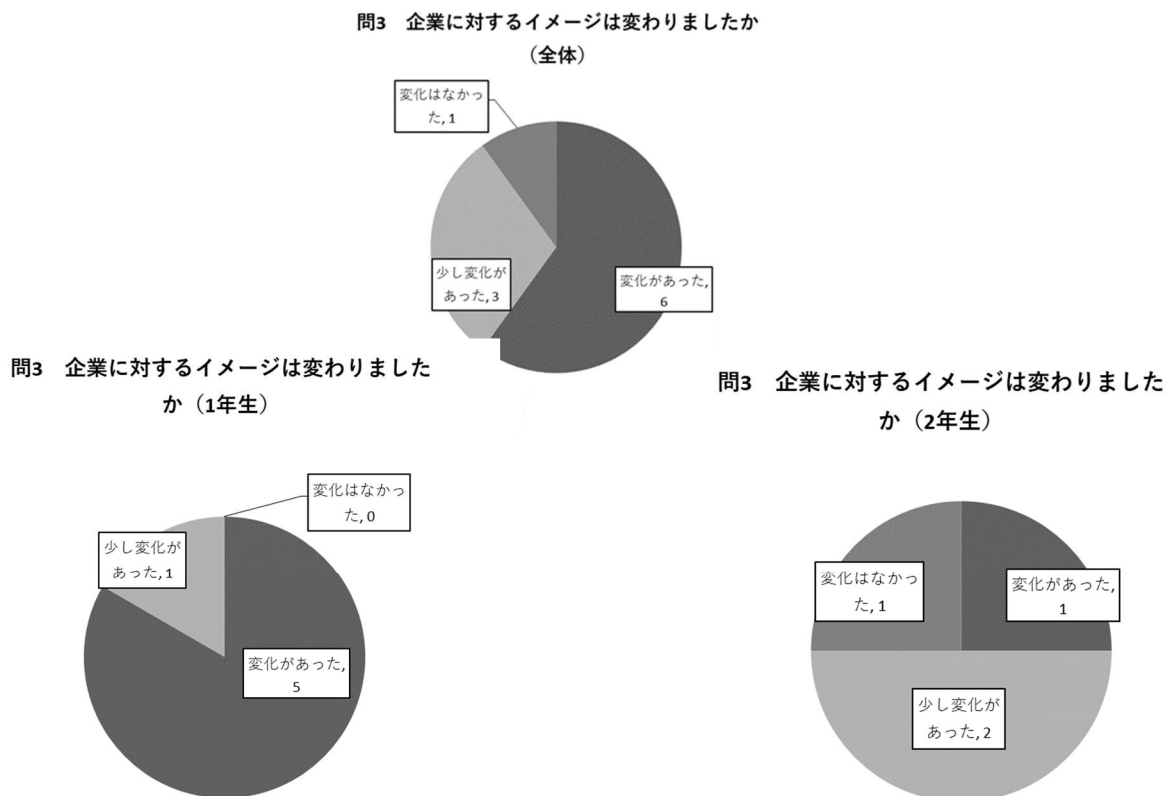


図3 企業に対するイメージの変化の有無

2-4. その他、参加して感じたこと、考えが変わったことなど

本設問（自由記述）には次のような記述があり、企業の方々とフラットに話をすることで、不安や心配が和らぎ、就職活動や働くことにより前向きになれていることが伺えた。

1年生

- ・自分は知らないことだらけなので、今からたくさんの企業を調べたいと思った。業種がたくさんあるので、自分に合った企業を見つけたい
- ・企業の方が思っていることを聞くことが出来て良かった。先輩は就活を経験されているので質問内容が濃かったですごいなと思い、就活のことをもっと知ろうと思いました
- ・様々な意見を聞くことが出来、自分が不安や心配しているよりは大丈夫だったこと

2年生

- ・丁寧に質問に答えて下さったので、疑問点を解決できた

3. 企業側参加者の感想

企業側参加者の感想（自由記述）から、学生とのディスカッションからの成果にかかる記述を拾ったものが以下である。面接など就職活動の場ではなかなか聞き出せない学生の本音や視点、また、学生の悩みや不安が聞けて有意義であったという記述が散見され、採用活動や人材育成、ミスマッチ防止を考えるのに有意義なものとなったと考えられる。

（感想）

- ・学生の就職活動に対する考え方が直接聞けて有意義でした
- ・企業側として聞いてみたいことを直接本音でお伺いすることができ、非常に有意義な時間でした
- ・学生さんの悩みも視点も教えていただき、採用活動の参考にさせていただきたいと思います
- ・学生さんの悩み要望がいろいろ聞けた。企業側もいろいろな考えがあることが勉強できた。採用していく中で、学生さんとのミスマッチがないように考えていきたい
- ・普段、企業目線でしか考えていませんでしたので、学生さんのリアルな悩みを聞けてよかった
- ・学生の方とディスカッションする機会がとても貴重なことで、勉強になりました
- ・他、学生とざっくばらんに会話ができて良かった、若い方の意見を聞けて良かった、学生の生の声を聞けて良かった など

4. まとめ

今回調査から、就職活動とは違う場で、企業の方々とフラットに情報交換、意見交換を行うことは、学生の就職活動や働くこと、企業に対する不安や心配をやわらげる効果が確認できたと考える。また、業界研究、企業研究を始めとする就職活動に、意識が前向きになることも示された。特に、就職活動を始める前の1年生には大きなインパクトとなることが分かった。

2年生にとってはややインパクトは小さいが、自分の就職内定先以外の企業の方と話し、就職内定先には聞きにくい疑問点、企業の考え方などを聞ける貴重な場となったようである。

また、企業の側においても採用活動、若手人材の育成では、面接の場などではなかなか分からない学生の目線や考え方、求めていることなどを知る機会となり、有意義なものとなったことが分かった。

今後も、本格的な就職活動が始まる前の1年生を中心に、今回のワークショップのような機会を設けることで、就職活動や働くこと、企業への心配や不安をやわらげ、就職活動に前向きに取り組む意識を醸成していきたいと考える。

【参 考】

学生向け調査票

学籍番号 _____ 氏名 _____

若手社員の採用・定着・育成のためのワークショップ（平成 30 年 9 月 5 日）に関する感想

1. 就職活動に対するイメージに変化はありましたか
(1) 変化があった (2) 少し変化があった (3) 変化はなかった
・変化した場合どのように変化しましたか

2. 就職後（働くこと）に対するイメージに変化はありましたか
(1) 変化があった (2) 少し変化があった (3) 変化はなかった
・変化した場合どのように変化しましたか

3. 企業に対するイメージは変わりましたか
(1) 変化があった (2) 少し変化があった (3) 変化はなかった
・変化した場合どのように変化しましたか

4. その他、参加して感じたこと、考えが変わったことなど

5. 参加しての満足度はいかがですか
(1) 大変満足 (2) まあまあ満足 (3) 普通 (4) やや不満 (5) 不満

6. また今回のような機会があるとしたら、他の学生にも参加を薦めたいですか
(1) ぜひ薦めたい (2) 薦めると思う (3) どちらともいえない (3) 薦めない

7. 次に行うとしたら、どのような改善をしたら良いですか

8. その他（自由記述）

以上、回答ありがとうございました。